

はせがわ通信

平成二十五年
二月、第十四号



まちと現場を明るく照らす
発行: 株長谷川製作所
TEL 049-233-1021
www.e-hasegawa.co.jp

WINDOWS(OS)をめぐる戦い

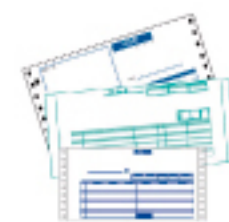
WINDOWS7が昨年リリースされました。新しい物好きの私としては、すぐにも使ってみたくところですが、仕事用には「ちよつと待った」です。

なぜかというと、ソフト、プリンター、スキャナ等の周辺機器が新しいOSに対応していないケースが結構あるからです。

「伝票が発行できないというし」なんてケースはよくあることで、私は何度も痛い目を見ています。また、OSの新しい機能も使わないケースがほとんどです。

ですから、個人用パソコンは最新版OSをお勧めしますが、仕事用に関しては、安定が一番。お客様に迷惑をかけたり、かえって仕事が増えたなんて目も当てられません。

OSを変える際には「今のOSではどこがだめなのか」をはつきりさせ、新しいOSと結婚する位の気持ちと慎重さが必要だと思います。



担当 長谷川 雄大

「川越城七不思議」その三 『人身御供』

「川越」という土地は、「川を越える」と書く通り、「河川」特に「水」とは縁が深い場所です。

その昔、川越城築城予定地付近は沼が多く、地盤が弱く、築城には不向きな土地でした。

太田道真・道灌親子が主の命令で、築城の為に土塁を築こうとしますが、なかなか上手くいきません。

そんなある夜、沼の主・竜神が道真の夢枕にあらわれ言いました。「明朝、一番早く汝の元に現れた者を人身御供として我に差し出せば、築城は成就するであろう」

道真は、人身御供を竜神と約束します。そして翌朝、一番に道真のもとに現れたのは、実の娘だったのです！道真が夢のお告げの話をすると、娘は皆が引き留めるのも聞かず、沼に身を投げて竜神様に身を捧げました。

この尊い犠牲があり、見事に川越城が完成したのは室町時代の長禄元年(1457年)であったと伝えられます。

次回は「片葉の葦(かたはのあし)」をご紹介します。

担当 發知



** 市役所前の太田道灌像 **

初めてのプレゼント

まだまだ寒い日が続いていますが、春の陽気を感じる日もそう遠くはないですね。

さて、先月末に子供が無事一歳の誕生日を迎える事が出来ました。歩くのは早い方で、今ではその場でジャンプさえしようとしています。

誕生日プレゼントを買いにトイザらスへ行き、第一候補の三輪車を見てみました。値段を見てビックリ。「自分の小遣いより高い！」でも子供の事になると財布の紐が緩くなるんですね。

今は天気が良い日には必ず公園をお気に入り？の三輪車でママに押されてグルグルやっています。

担当 大辻



埼玉の花見どころ情報

今回は、埼玉県・越生町の『越生梅林』をご紹介します。

越生梅林は、関東三大梅林に数えられ、園内には約600年前に植えられた古木を含め、白加賀、越生野梅、紅梅など約千本の梅の木が植えられています。

私も息子が小学校低学年の頃、何度か足を運びました。園内にはミニSLも運行し、特産物のお店には、はちみつで漬けた甘口の食べやすいカリカリ梅など、梅を加工したお土産品も多く、子供も大人も楽しめる場所となっています。

今年の梅まつり期間は、一月十三日(土)～三月二十二日(月)。ハイキングも兼ねて春の香りを訪ねてみてはいかがでしょうか。

担当 齊藤



お知らせ掲示板

平成22年2月15日川越商工会議所主催「優良従業員の表彰式」に發知と齋藤が出席しました。

右の写真は、表彰式後の懇親会にて、川越市長(中央右)を交え撮影させて頂いたものです。初心に戻るべく、気持ちを新たにしました。



第15号は、3月20日発行です

はせがわ・すぴりっと
今年度スローガン
私が創る会社の未来